

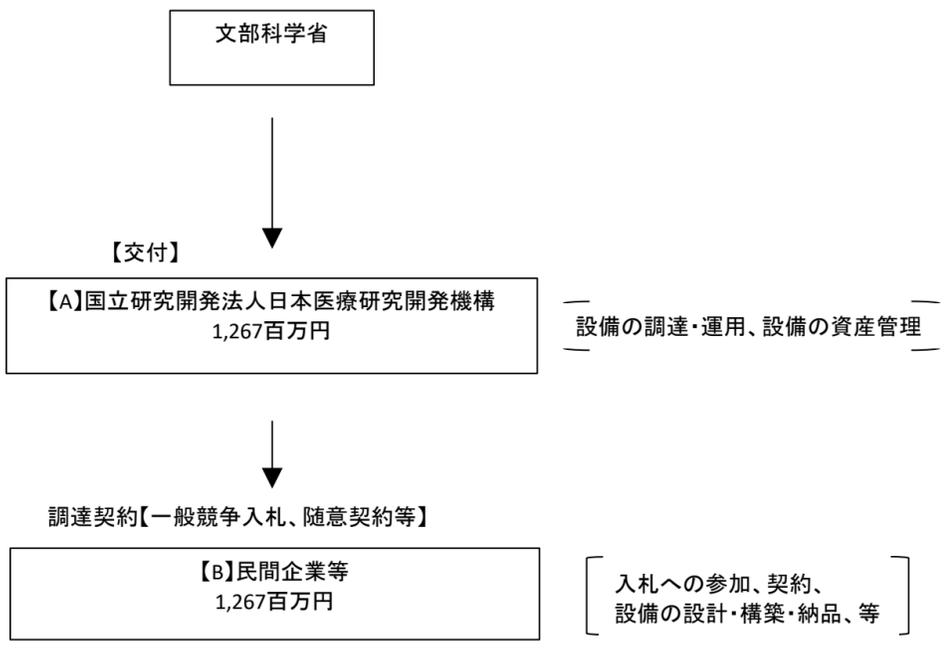
事業番号

2023 - 文科 - 新23 - 0520

令和5年度行政事業レビューシート		(文部科学省)					
事業名	国立研究開発法人日本医療研究開発機構設備整備費補助		担当部局	研究振興局	作成責任者		
事業開始年度	令和5年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	ライフサイエンス課	ライフサイエンス課長 金井 宏行	
会計区分	一般会計						
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	健康・医療戦略推進法 国立研究開発法人日本医療研究開発機構法		関係する 計画、通知等	第2期健康・医療戦略(令和2年3月27日閣議決定)、第2期医療分野研究開発推進計画(令和2年3月27日健康・医療戦略推進本部決定)			
政策	9 未来社会に向けた価値創出の取組と経済・社会的課題への対応		主要経費	科学技術振興費			
施策	9-3 健康・医療・ライフサイエンスに関する課題への対応						
政策体系・評価書URL	https://www.mext.go.jp/content/20211220-mxt_kanseisk02-000019646_9-3.pdf						
事業の目的 (5行程度以内)	国立研究開発法人日本医療研究開発機構の設備整備に必要な経費に係る補助金の交付を通じ、同機構法第16条に規定する業務を効率的かつ円滑に遂行する。						
現状・課題 (5行程度以内)	医療分野における基礎から実用化までの一貫した研究開発の推進と成果の実用化に向け課題の早期確認と研究開発の方向性の改善に向けた助言を随時行う等のきめ細やかな研究開発マネジメントが求められている。						
事業概要 (5行程度以内)	国立研究開発法人日本医療研究開発機構の業務を行うために必須の基盤情報システムが老朽化しているため、その更新を行う。						
事業概要URL	https://www.amed.go.jp/						
実施方法	補助						
補助率等	-						
予算額・ 執行額 (単位:百万円) (インプット)	予算の 状況	当初予算(A)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求
		補正予算(B)	-	-	-	1,267	-
		令和5年度第1次補正予算	-	-	-	1,267	-
			-	-	-	-	-
			-	-	-	-	-
		前年度から繰越し(C)	-	-	-	-	-
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	-	-	-
		予備費等(E)	-	-	-	-	-
		計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	-	-	-	1,267	-
		執行額(G)	-	-	-	-	-
		執行率(%) =(G)/(F)	-	-	-	-	-
当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]	-	-	-	-	-		
令和5・6年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算項・目		令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)		
	計(A)		-	-			

活動内容① (アクティビティ)	機構の業務を効果的・効率的に推進するため、設備の改修、老朽化更新等を重点的かつ計画的に実施する。									
↓										
活動目標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	
	設備の整備・充実を通じた事業の効果的・効率的な推進	設備の整備数	活動実績	-	-	-	-	-	-	
			当初見込み	-	-	-	-	1	-	
↓	成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)	アウトプットで記載した活動目標について、毎年実施する年度評価において、「適正、効果的かつ効率的な業務運営」に向けて外部委員からの公正で客観的な意見も取り入れながら評価を受け、評価は業務運営上の課題の把握・改善等にも資することから、短期アウトカムとして設定した。								
成果目標及び成果実績 ①-1 (短期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 - 年度		
	独立行政法人通則法で定められている 年度評価において標準評価以上を 目指す。	評価結果(B評定を標準(所期 の目標を達成していると認め られる状態)の100%とし、A評 定を120%、C評定を80%と して記載する)	成果実績	-	-	-	-	-		
			目標値	%	-	-	-	100		
達成度	%	-	-	-	-	-				
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	国立研究開発法人日本医療研究開発機構の各年度における業務の実績に関する評価									
↓	成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)	短期アウトカムである年度評価の結果を総合して、中長期目標期間の終了時において、外部委員からの公正で客観的な意見も取り入れながら、「研究開発成果の最大化」及び「適正、効果的かつ効率的な業務運営」のため、中長期目標期間における中長期目標の達成状況について評価されることから、長期アウトカムとして設定した。								
成果目標及び成果実績 ①-3 (長期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 - 年度		
	独立行政法人通則法で定められている 中長期目標期間において標準評価以 上を目指す。	評価結果(B評定を標準(所期 の目標を達成していると認め られる状態)の100%とし、A評 定を120%、C評定を80%と して記載する)	成果実績	-	-	-	-	-		
			目標値	%	-	-	-	100		
達成度	%	-	-	-	-	-				
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	国立研究開発法人日本医療研究開発機構の中長期目標期間における業務の実績に関する評価									
アウトカム設定について の説明	アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由									
	アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由									

資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
 (単位: 百万円)



費目・用途 (「資金の流れ」において ブロックごとに最大の金額が 支出されている者について記載 する。費目と用途の双方で実情が 分かるように記載)	A.			B.			
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)	
設備整備費	設備備品 等	1,267					
計		1,267	計				
費目・用途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載						チェック	

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	国立研究開発法人日本医療研究開発機構	9010005023796	基盤情報システムの更新	1,267	補助金等交付	-	-	